
幹事会だより No.6

平成18年3月30日発行
副会長(科学者コミュニティー担当)
浅島 誠

今回は、3月23日(木)に開催された第10回幹事会の概要について御報告いたします。

- 1 非公開審議事項について、審議が行われました。
委員会等へ委嘱する委員候補者について、審議が行われました。今回は、機能別委員会である「国際委員会」の3つの分科会、「分野別委員会」及び「分野別委員会分科会」の委員の決定及び追加、課題別委員会である「子どもを元気にする環境づくり戦略 政策検討委員会」、「教師の科学的教養と教員養成に関する検討委員会」及び「地球規模の自然災害に対して安全 安心な社会基盤の構築委員会」の委員の決定、「学術とジェンダー委員会」及び「科学者の行動規範に関する検討委員会行動規範作業分科会」への委員の追加が決定されました。
- 2 前回幹事会以降の諸報告が行われました。
- 3 審議事項について、審議が行われました。
 - (1) 第20期に任命される連携会員の任期についての経過措置規定を改正する「日本学術会議会則の一部を改正する規則案」及び会長の互選を行うに当たり、選考方法を変更する「日本学術会議細則の一部を改正する決定案」について、原案のとおり総会に提案することが了承されました。
 - (2) 会員及び連携会員が推薦する連携会員候補者の数の制限に関して、平成18年5月10日までの間5人まで可能とする特例を定めるため、「日本学術会議の運営に関する内規」が一部改正されました。また、この改正を受けて、「連携会員候補者の推薦様式」が決定されました。210名の会員と3月15日に任命された478名の連携会員はこれにより、5月10日までに5人までの連携会員候補者の推薦を行い、その後の選考を経て、初秋に約1500人の連携会員が任命される予定です。
 - (3) 第8回及び第9回幹事会において議論された「課題別委員会設置の在り

方について」が提案され、審議の結果、委員会の構成を加えるなどの修正をすることになりました。

幹事会の意見により、修正がなされました。修正後の版については、日本学術会議ホームページの下記のアドレスで御覧ください。今後、課題別委員会の提案におかれては、「課題別委員会設置の在り方について」を踏まえて御提案くださるようよろしくお願いいたします。

(<http://www.scj.go.jp/ja/info/iinkai/kadai/index.html>)

- (4) 新たな課題別委員会の設置と設置要綱の決定及び既に設置された課題別委員会の設置要綱の一部改正についての提案がありました。

「科学者コミュニティと知の統合委員会」の設置

知の統合を具体的に推進する科学者コミュニティの役割と活動などについて審議することを目的とするものです。前々回の幹事会に提案された際、科学者委員会の分科会とする案も提起され、調整の結果、やはり課題別委員会となりました。

「エネルギーと地球温暖化に関する検討委員会」の設置

地球温暖化を中心とするエネルギーと環境の問題について調査審議することを目的とするものです。国際的にも各国アカデミーが取り組んでいるテーマです。

「地球規模の自然災害に対して安全 安心な社会基盤の構築委員会設置要綱」及び「科学者の行動規範に関する検討委員会設置要綱」の一部改正

既に設置された課題別委員会である「地球規模の自然災害に対して安全 安心な社会基盤の構築委員会」及び「科学者の行動規範に関する検討委員会」について、委員を1名増員するため要綱が一部改正されました。

- (5) 平成18年度代表派遣に関する提案がありました。

平成18年度代表派遣に係る旅費の配分計画についての提案があり、審議の結果、従来の第3区分の名称等について再度整理することとした上で了承されました。

平成18年度代表派遣実施計画についての提案があり、審議の結果、了承されました。

- (6) 4月17日(月)から4月19日(水)までの3日間、ニューデリー

(インド)において開催される「第6回アジア学術会議」についての提案があり、了承されました。

- (7) 分野別委員会の分科会(第1部関係5分科会、第2部関係86分科会)及び小委員会(第1部関係1小委員会)の設置並びに分科会の名称変更(第1部関係7分科会、第3部関係1分科会)に伴う「分野別委員会運営要綱の一部改正」についての提案がありました。各部における分科会の設置についての考え方等についての意見交換が行われ、原案のとおり了承されました。
- 4 4月10日(月)から12日(水)までの3日間に開催される第148回総会の日程概要が紹介されました。会員の皆様におかれましては、御出席方よろしく願います。
- 5 4月4日(火)から6日(木)までの3日間に、新たに連携会員になられた方を対象に開催される「日本学術会議の活動に関する説明会」の概要が紹介されました。各部の役員、各分野別委員会委員長におかれましては、御出席方よろしく願います。
- 6 第1次連携会員の発令状況について、平成18年3月15日付けで478名の連携会員が任命されたとの報告がありました。
なお、第1次連携会員一覧については、日本学術会議ホームページに掲載されております。(<http://www.scj.go.jp/ja/info/member/renkei.pdf>)
- 7 科学者の行動規範に関する検討委員会で検討している「科学者の行動規範」(暫定版)及び「科学者倫理の遵守に関する要請」について、意見交換が行われました。「前文に日本学術会議の立場や提言される内容の位置づけを整理して書くべき」、「不正行為の定義が不分明なので明確化すべき」といった意見が出され、委員会で更なる検討をした上で次期総会において中間報告を行うこととなりました。
- 8 政府統計の作成 公開方策に関する委員会の樋口委員長から、对外報告案「政府統計の改革に向けて - 変革期にある我が国政府統計への提言」についての提案及び説明がありました。第20期初の对外報告となる同報告案は、審議の結果、内容の一部を修正した上で了承されました。

(完)